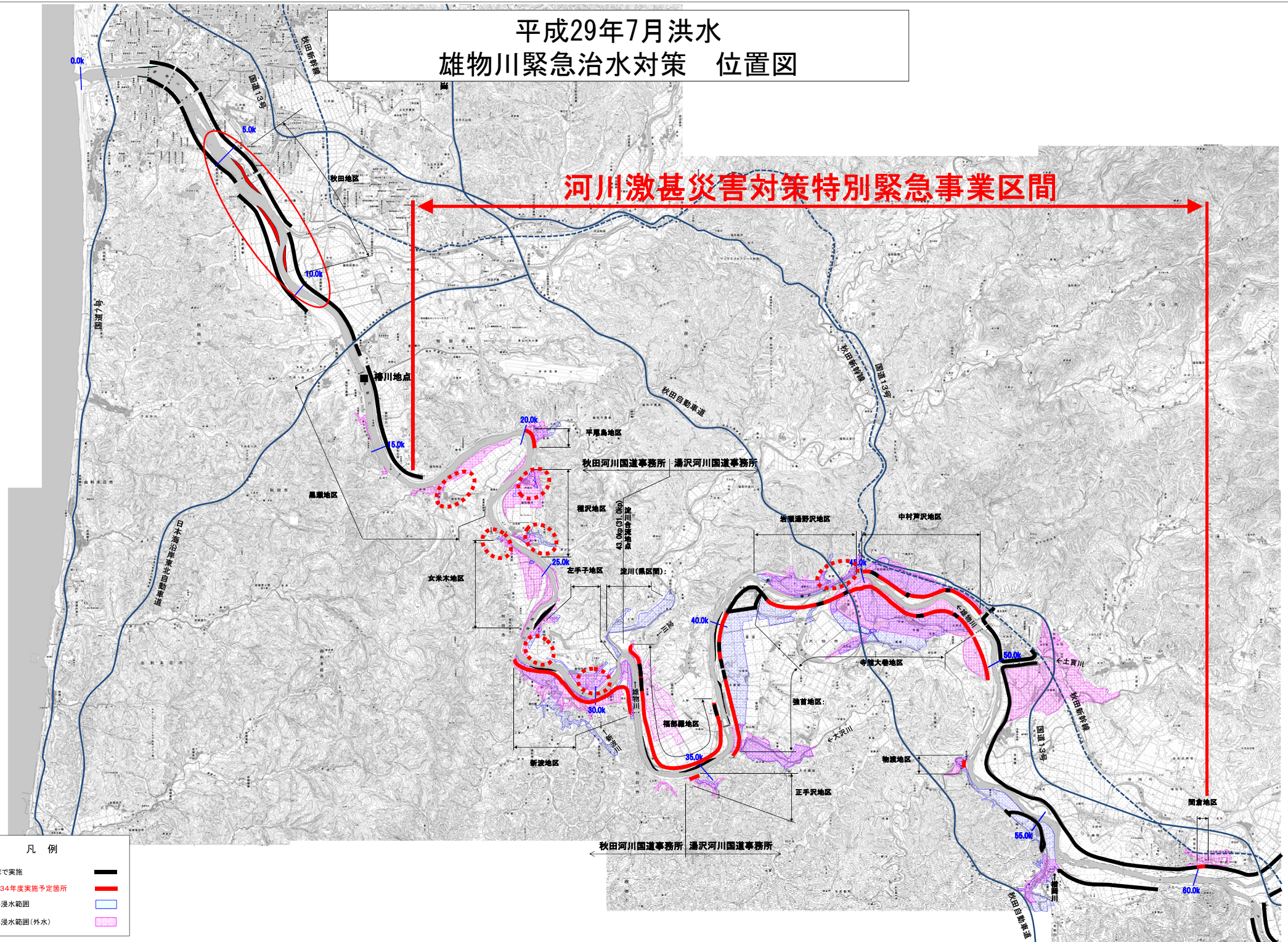


平成29年7月洪水 雄物川緊急治水対策 位置図

河川激甚災害対策特別緊急事業区間

凡 例	
H29年度まで実施	—
H29年～H34年度実施予定箇所	—
H23.6.23-24浸水範囲	—
H29.7.22-23浸水範囲(外水)	—



2019.10時点地区別進捗状況

①銅屋地区	②平尾島地区	③戸草沢地区	④種沢地区	⑤戸賀沢地区	⑥川崎地区	⑦左手子地区	⑧向野地区	⑨新波地区
8	2	8	8	8	2	8	5	10

1 堤防の計画 (河川整備計画)

洪水や高潮などの状況を調査し、地域に必要な堤防について計画します。

2 計画の説明 (土地立入了解)

計画が決まると、現地調査のために関係者へ説明を行い、現地調査の協力を求めます。

4 堤防の設計

測量図面や収集した資料を元に堤防や水門等の設計を行います。

3 測量・地盤調査

堤防を作るために必要な資料の収集・調査・図面の作成を行います。

5 設計の説明

関係する方に堤防の設計(規模・範囲)について説明を行い、設計や用地測量・調査の協力を求めます。

6 用地巾杭設置

設計に基づき堤防工事に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。

8 用地価格の説明 (契約・支払い)

用地調査結果をもとに地権者と価格等について説明を行い、契約合意を得た後、補償金の支払いを行います。

7 用地の調査

堤防工事に必要な土地、建物の調査を行い、地権者立ち会いのもと、用地境界等の確認を行います。

9 工事の説明

工事の方法、期間などの説明を行います。

10 工事

設計に基づき堤防や水門を作ります。

II 堤防の完成

計画から工事まで色々な方の協力によって堤防ができあがります。

計画に関する問い合わせ
秋田河川国道事務所 工務第一課 TEL018-864-2286
工事に関する問い合わせ
秋田河川国道事務所 茨島出張所 TEL018-862-4362

雄物川下流激甚災害対策特別緊急事業

～2017年7月豪雨の治水対策～

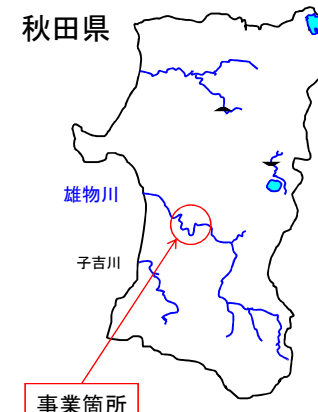
秋田河川国道事務所

2019.10.現在

事業進捗率

総事業費(約114億円)	18%	秋田河川国道事務所分
堤防・構造物設計	78%	9地区測量・設計着手
用地調査	63%	6地区調査着手
用地補償(面積ベース)	20%	6地区着手
堤防・構造物工事	0%	10月から3地区着手

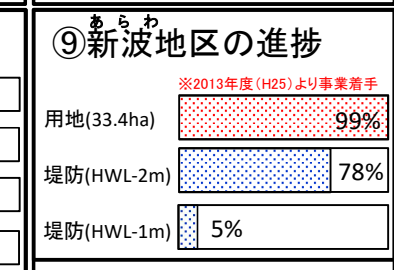
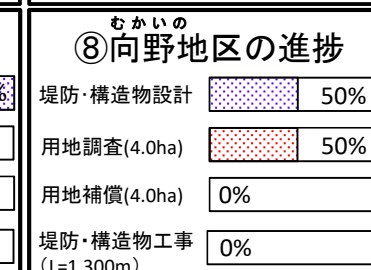
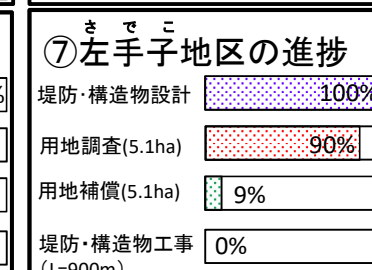
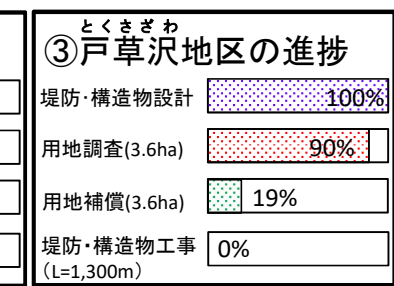
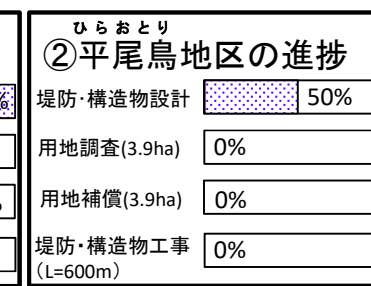
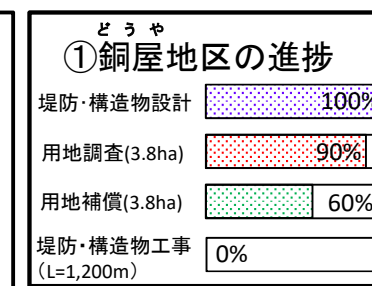
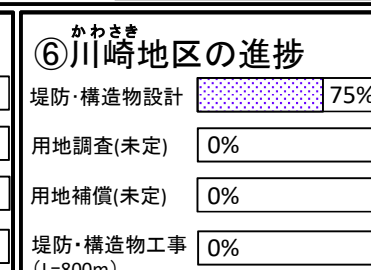
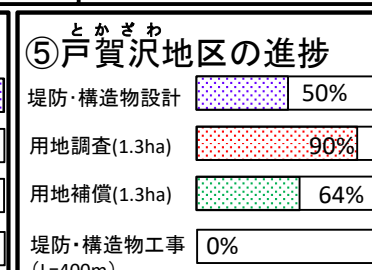
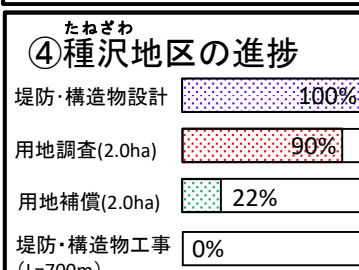
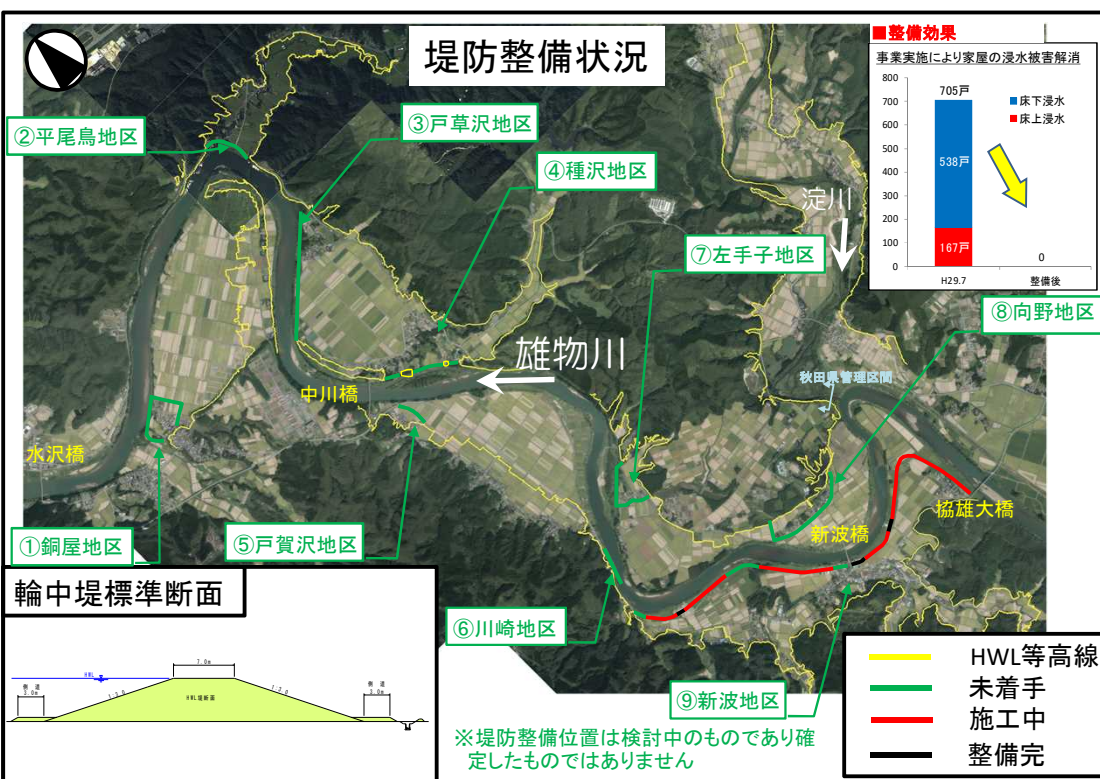
雄物川下流激特事業推進室調整会議(2019.10.3実施)



激特事業 概略工程

2019.10

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
①銅屋地区 輪中堤(HWL)L=1,200m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
②平尾島地区 輪中堤(HWL)L=600m	治水対策検討 堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
③戸草沢地区 輪中堤(HWL)L=1,300m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
④種沢地区 輪中堤(HWL)L=700m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
⑤戸賀沢地区 輪中堤(HWL)L=400m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
⑥川崎地区 輪中堤(HWL)L=800m		堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事	
⑦左手子地区 輪中堤(HWL)L=900m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
⑧向野地区 輪中堤(HWL)L=1,300m	堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
⑨新波地区 連続堤(HWL-1)L=4,400m		堤防・構造物設計	用地補償	堤防・構造物工事		



雄物川上流激甚災害特別緊急事業 ～2017年7月豪雨の治水対策～

2019.10.1現在

事業進捗率 (※事業費以外は、激特事業以前からの継続内容を含みます)

総事業費(約104億円)	47%	湯沢河川国道事務所分
堤防・構造物設計	75%	6地区設計完了
用地調査	63%	5地区調査完了
用地補償	85%	2019年度3地区実施中
堤防・構造物工事	74%	2019年度5地区実施中

第11回推進室調整会議
(2019.4.16開催)

秋田県



激特事業 概略工程

2019.10.1

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
福部羅地区 連続堤(HWL-1m)L=6,800m	堤防・構造物					
強首地区 連続堤(HWL-1m)L=3,750m	堤防・構造物設計 用地調査	用地補償	堤防・構造物			
寺館大巻地区 連続堤(HWL-1m)L=6,730m	用地補償	堤防・構造物				
岩瀬湯野沢地区 輸中堤(HWL)L=1,300m	用地調査	用地補償	堤防・構造物			
中村芦沢地区 連続堤(HWL-1m)L=3,650m	用地補償	堤防・構造物				
間倉地区 連続堤(完成堤)L=430m	用地補償	堤防・構造物				
正手沢地区 物渡地区 治水対策検討中		治水対策検討中		設計・用地・施工		

※現時点での予定であり、今後の状況により随時更新します。

堤防整備状況



福部羅地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	100%
用地補償	100%
堤防・構造物工事	93%



強首地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	100%
用地補償	100%
堤防・構造物工事	69%



寺館大巻地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	100%
用地補償	99%
堤防・構造物工事	78%



岩瀬湯野沢地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	90%
用地補償	12%
堤防・構造物工事	0%



中村芦沢地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	100%
用地補償	99%
堤防・構造物工事	73%



間倉地区の進捗

堤防・構造物設計	100%
用地調査	100%
用地補償	100%
堤防・構造物工事	100%



災害対策等緊急事業推進費について

～2018年5月豪雨の治水対策～

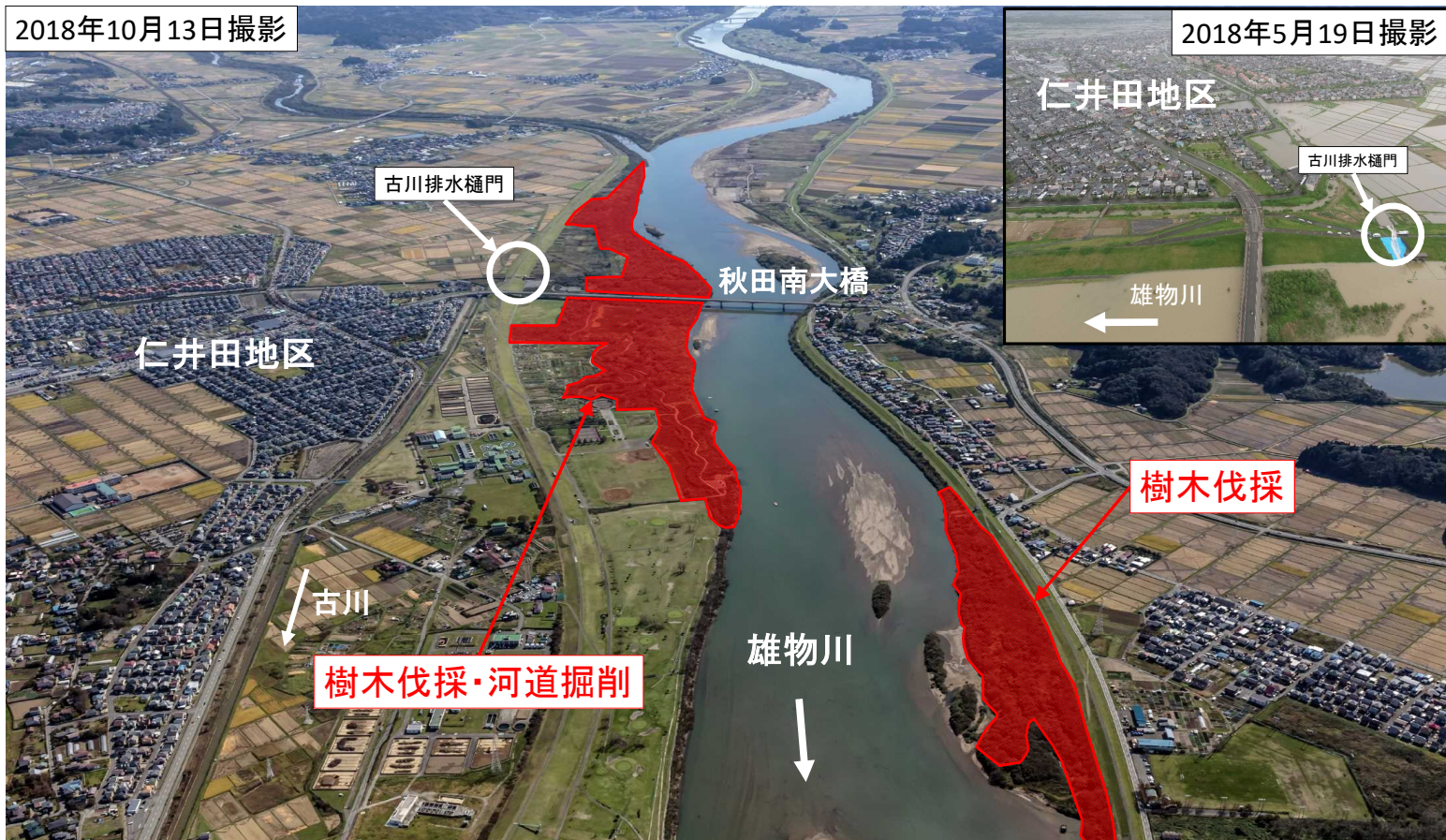
秋田河川国道事務所

2019.10現在

工事進捗率 仁井田地区(2018年～2019年)

樹木伐採	390,000m ³	伐採済	390,000m ³	進捗率	100%
掘削量	108,200m ³	掘削済	73,800m ³	進捗率	68%

2018年10月13日撮影



2018年5月19日撮影



仁井田地区河道掘削【2018年度災害対策等緊急事業推進費】

- 平成30年5月の前線豪雨により、雄物川仁井田地区において家屋浸水被害が発生したことから、河道掘削等を緊急的に実施し、雄物川の水位を下げることににより、家屋浸水等の再度災害の防止に寄与するものです。
- 仁井田地区の河道掘削及び樹木伐採を行うにあたり、河川環境への配慮事項を明確にするため、学識経験者を交えた現地検討会を行い、意見を踏まえながら工事を進めています。



2018.9.21 UAVを用いた現地説明

2018.12.20撮影



樹木伐採着手前

2019.4.1撮影



樹木伐採完了後

災害対策等緊急事業の推進

～2017年7月豪雨の治水対策～

2019.10現在

秋田河川国道事務所

工事進捗率

河道掘削($V=330,000\text{m}^3$) 226,300 m^3 68% 2020年度完了予定

芝野地区(H29～H30)

掘削量 103,600 m^3

掘削済 103,600 m^3

進捗 100%

※2019年2月15日時点

小山地区①(H29～H30)

掘削量 119,100 m^3

掘削済 119,100 m^3

進捗 100%

※2019年2月15日時点

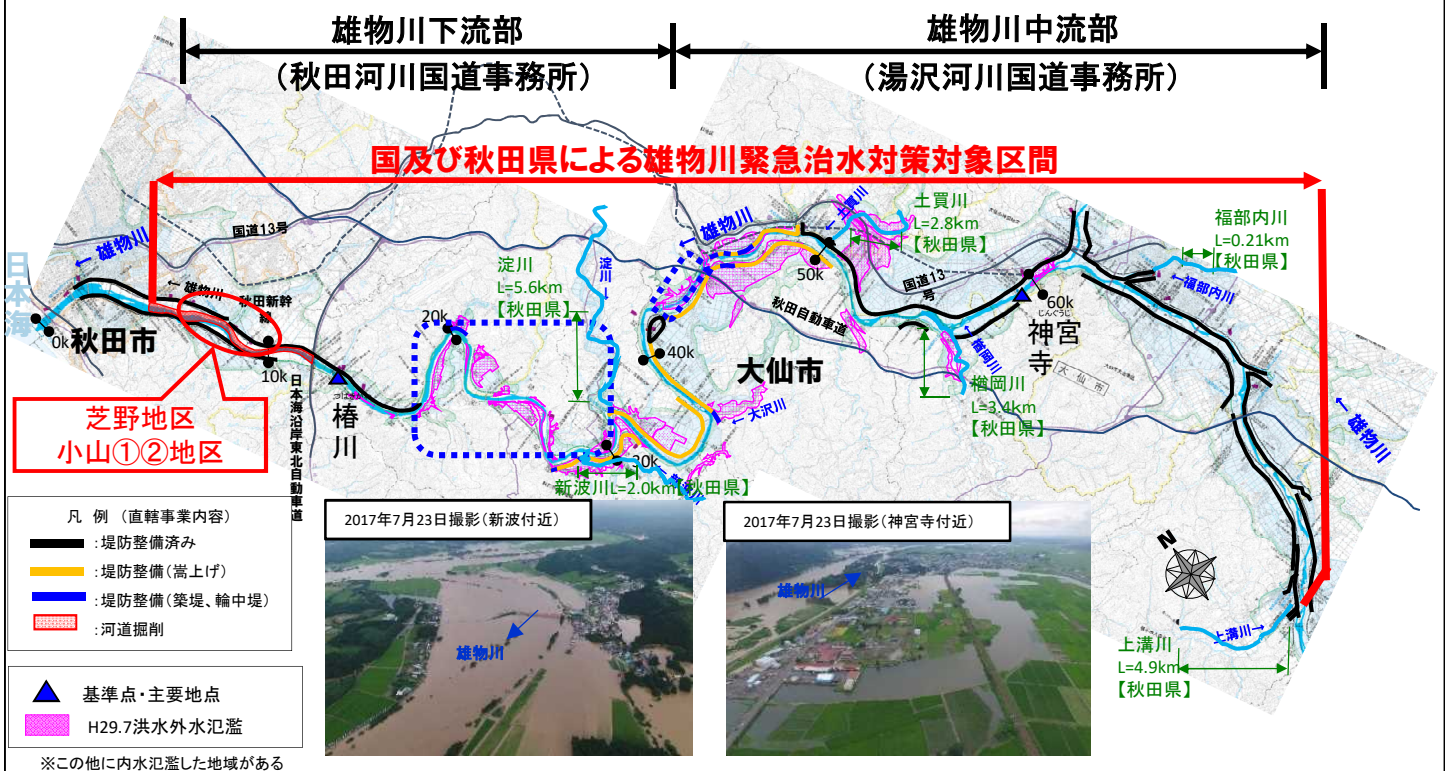
小山地区②(R1～R2)

掘削量 107,300 m^3

掘削済 3,600 m^3

進捗 3%

※2019年10月着手



芝野・小山①②地区河道掘削

【2017年度災害対策等緊急事業推進費】

【2017年度補正予算】

芝野地区、小山地区の河道掘削は、洪水時の河川水位を低下させるとともに、激特事業と連携して秋田市・大仙市の堤防用盛土に活用し、雄物川全体の安全・安心に寄与するものです

2018.5.25撮影



2018.10.15撮影



河道掘削着手前

河道掘削施工完了